

乳幼児健診等母子保健事業データを活用した調査研究について

橋本市は下記の研究を実施するため、乳幼児健診等の母子保健事業に関する既存情報を匿名化し、分析いたします。以下の研究の概要を公開いたします。本研究は母子保健事業の向上を目的として実施するものであり橋本市民病院倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。ご受診者にご負担をおかけすることはありません。また、この研究の結果は専門の学会や学術誌に発表されることはありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人（氏名など）が特定されることは一切ありませんので何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

記

【概要】 乳幼児歯科健診におけるう蝕活動性試験（将来的なむし歯の発生や進行の可能性を予測するための検査）とむし歯の関連と介入閾値の検討

【目的】 1歳8か月健診におけるう蝕活動性試験の有効性とその介入閾値の妥当性について明らかにすることができ、小児歯科保健において、口腔衛生を改善するための事業の質の改善が可能となる。

【研究期間】 2023年の橋本市民病院倫理委員会通過後、研究を開始します。その後学会などで発表などを行いますが、2028年には終了予定。

【対象】 2013年4月1日から2023年3月31日の間に本市において1歳8か月健診および3歳6か月健診を受診した者

【方法】 健診結果から情報収集

【研究組織】 研究責任者主任研究者：橋本市役所 健康福祉部

子育て世代包括支援センター

橋本市民病院

【個人情報】

受診結果は匿名化され、あるいは個人情報は切り離されます。本研究において個人情報が無い状態のデータを扱います。その場合でも情報を本研究のために使用されたくない方は解析対象から除外することができます。（ただし、分析による統計データがすでに公表されている場合等、除外に応じられないことがあります。）

【問い合わせ先】

橋本市役所 子育て世代包括支援センター

住 所：橋本市東家1-1-1

電話番号：0736-33-0039